

指定管理者制度導入施設 モニタリングチェックシート

(平成25年度 上半期(4月～9月) の管理運営状況)
年間(4月～3月)

施設名	五日市センター	指定管理者	医療法人財団 暁
指定期間	平成25年4月1日から 平成30年3月31日まで	担当課	高齢者支援課

1 業務の遂行状況及び収支の状況

項目	分類	年間計画 (A)	実績 (B) (モニタリング時)	対計画比率 (B/A×100)	
51業務の 遂行状況	開館日数 (日)	244	244	100.0%	
	延べ利用者数 (人)	2994	2827	94.4%	
	自主事業	実施回数 (回)	11	55	500.0%
利用者数 (人)		152	291	191.5%	
収支状況	収入	指定管理料 (円)	13,780,950	13,780,950	100.0%
		利用料金収入 (円)	2,544,900	2,451,400	96.3%
		自主事業収入 (円)	3,888,000	871,400	22.4%
	収入計 (円)		20,213,850	17,103,750	84.6%
	支出	人件費 (円)	9,500,000	9,268,480	97.6%
		維持管理経費 (円)	6,286,000	4,525,703	72.0%
		自主事業関係経費 (円)	13,206,640	9,091,043	68.8%
		その他の支出 (円)	0	0	0.0%
	支出計 (円)		28,992,640	22,885,226	78.9%
	収支 (収入－支出) (円)		▲ 8,778,790	▲ 5,781,476	

指定管理者の自己評価 (改善点、その他特記事項)		
【開館日数・利用者数について】 開館日数は予定通り開館しており、通所利用者数はほぼ計画通りで、自主事業の利用者数は予定を大幅に上回った。	【事業の実施状況について】 通所事業の実施は順調である。自主事業では一般市民の利用も多く、センターの場所を有効活用できている。介護職員初任者研修もスタートし、受講生全員を修了させることが出来た。	【収支状況について】 通所事業の収支は良好であるが、自主事業に関しての経費や人件費が大きくなったため、支出割合が高い。維持管理費では、食材料費や設備管理費等での経費削減が行えた。
所管課の評価 (指摘事項)		
【開館日数・利用者数について】 計画通り開館されており、利用者数についてもほぼ計画どおりである。また、自主事業の利用者数は、計画を上回っていますので評価します。	【事業の実施状況について】 利用者に適した通所事業やげんき応援事業等が実施されており、良好である。	【収支状況について】 通所事業の収支は良好であるが、自主事業における収支については、指定管理期間中に改善を図る必要がある。

2 チェック項目

評価項目・評価事項 (数値目標)	確認資料等	指定管理者の 自己評価	所管課の評価	
受付等の業務	施設の利用許可等を条例に従い適切に行っている	日報、月報、利用者アンケート、申請書	○適正・要改善	○適正・要改善
	使用料、利用料金の徴収、減免を適切に行っている	日報、月報、申請書	○適正・要改善	○適正・要改善
施設・設備の 維持管理	消防設備、機械設備の保守点検や施設の修繕等を適切に行っている	各種点検結果報告書、実地	○適正・要改善	○適正・要改善
	衛生環境を維持するため清掃業務等を適切に行っている	日報、月報、実地	○適正・要改善	○適正・要改善

	備品等を適切に保管・管理している	備品台帳、実地	適正・要改善	適正・要改善
	業務の全部又は主たる業務を第三者に請け負わせていない	実地	適正・要改善	適正・要改善
安全性への配慮	安全管理、衛生管理、危機管理に関するマニュアルが整備され、また、職員等に対する指導訓練が適切であり、市への通報体制が整っている	危機管理マニュアル	適正・要改善	適正・要改善
	避難経路の確保、事故防止策や防犯等の警備業務など利用者への安全対策が講じられている	実地	適正・要改善	適正・要改善
	損害保険等の必要な保険に加入している	保険証書	適正・要改善	適正・要改善
透明性・公平性	ホームページ等により施設の情報の公開に努めている	ホームページ	適正・要改善	適正・要改善
	情報公開に対する体制を整備している	情報公開マニュアル	適正・要改善	適正・要改善
	利用者の平等な利用が確保されている	日報、月報、利用者アンケート、申請書	適正・要改善	適正・要改善
効果的・効率的な運営	苦情や利用者アンケートによる意見、要望等を管理運営に反映している	利用者アンケート	適正・要改善	適正・要改善
	施設の利用者拡大の取組を行っている	日報、月報、事業報告書	適正・要改善	適正・要改善
	経費削減のための取組を行っている	日報、月報、事業報告書	適正・要改善	適正・要改善
	広報紙、チラシ、ホームページなどにより積極的に事業等を周知している	広報紙、チラシ、ホームページ	適正・要改善	適正・要改善
人員配置・人材育成等	事業計画書どおりの人員を配置している	5人	人員配置計画、実地、出勤簿	8人 適正・要改善
	事業計画書どおりの職員の指導育成や研修を行っている	12回/年	研修マニュアル	実施回数 12回 適正・要改善
	労働法令の遵守や労働条件への適切な配慮がなされている		実地、出勤簿	適正・要改善
個人情報の保護	個人情報を保護するための取組を行っている		個人情報保護マニュアル	適正・要改善
	文書管理を適切に行っている		保存文書	適正・要改善
自主事業の取組	自主事業の実施により、市民サービスの向上に努めている		事業報告書、日報、月報、実地	適正・要改善
環境への配慮	省エネルギーの取組、環境負荷低減、ゴミの減量など、環境への配慮に取り組んでいる		日報、月報、実地	適正・要改善

※評価基準

「適正」：その項目について、協定書、事業計画書等に沿った適正な指定管理業務を行っている。

「要改善」：その項目について、協定書、事業計画書等に照らし合わせて、目標達成されておらず、改善の余地がある。

3 上記1、2の評価に関する所見

指定管理者による所見（改善点、その他特記事項）
<p>10月より自主事業(通称げんき応援事業)や介護職員初任者研修を実施し、広いスペースがある五日市センターを有効に活用しました。しかしながら周知が足りずに利用が少なく、入り口前に看板の設置を行ったり、パンフレット、チラシの作成、広報を活用するなどして利用者拡大の取組を図りました。その効果もあってか、徐々に利用人数も増えており、今後もサービスの向上に努めます。</p> <p>初任者研修では、初期投資が発生したことから収支バランスが悪いが、今後、指定管理期間中に収支のバランスを改善する予定です。</p>

市による所見（指摘事項など）
<p>下半期は、自主事業のげんき応援事業等を数多く実施し、市民サービスの向上に大きく貢献していますので継続的な運営をお願いしますが、利用者数を増加させるため、引き続き啓発・広報活動をお願いします。また、事業の収支バランスの適正化についても努力をお願いいたします。</p> <p>通所の利用者数については、ほぼ計画どおりになっていますので評価します。今後もセンターの啓発・広報活動を継続するとともに、高齢者のニーズに応えるサービスの提供をお願いします。</p>